

令和3年4月入学

広島大学大学院人間社会科学研究科（専門職学位課程）

# 学生募集要項

教職開発専攻

教職開発プログラム

◆一般選抜

◆現職教員特別選抜

2020年11月



広島大学

## 人間社会科学研究科アドミッション・ポリシー

### 【専門職学位課程】

人間社会科学研究科では、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 教職開発又は実務法学の現場で活躍することで、自由で平和な国際社会の構築に貢献しようとする意欲を持つ人
- ② 高等教育機関における高度専門職業人養成に関心を持ち、教職開発又は実務法学の現場で活躍できる人材を養成することにより、社会に貢献したいという志を持つ人

## 教職開発専攻アドミッション・ポリシー

### 【専門職学位課程】

教職開発専攻では、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 教職開発の現場で活躍することで、自由で平和な国際社会の構築に貢献しようとする意欲を持つ人
- ② 高等教育機関における高度職業人養成に関心を持ち、教職開発の現場で活躍できる人材を養成することにより、社会に貢献したいという志を持つ人
- ③ 優れた実践的対応力と実践研究力を備えるとともに、自己の崇高な使命を深く自覚した、これからの学校づくりを牽引するスクールリーダーを目指す志の高い人
- ④ 優れた実践的対応力と実践研究力を備えるとともに、自己の崇高な使命を深く自覚した、新しい学校づくりの有力な一員を目指す人、及び学校において指導的役割を果たすミドル・リーダーを目指す人

令和3年4月に本学大学院人間社会科学研究科（専門職学位課程）教職開発専攻【教職大学院】に入学させる学生を次のとおり募集します。

**新型コロナウイルス感染症の影響により試験期日や選抜方法が変更される可能性があります。変更内容については本学ホームページ等で公表します。**

## 1. 選抜区分及び募集人員等

専攻名	選抜区分	コース名	入学定員	募集人員	試験場
教職開発専攻 (教職開発プログラム)	一般選抜	教育実践開発コース	30名	10名	広島大学教育学部
	現職教員特別選抜	学校マネジメントコース 教育実践開発コース			

## 2. 出願資格

### <一般選抜> 教育実践開発コース

一般選抜に出願できる者は、教育職員免許法（昭和24年法律第147号）による幼稚園、小学校、中学校及び高等学校の普通免許状を有する者又は令和3年3月31日までに取得見込みのもので、かつ、次の各号のいずれかの資格を有するもの又は令和3年3月31日までに取得見込みの者。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）【注1】

(9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、その後に入学者を本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの【注2】

(10) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者であって、令和3年3月31日までに22歳に達するもの【注2】

【注1】 昭和28年2月7日文部省告示第5号

「教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校又は幼稚園の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有する者で22歳に達したものの」などです。

【注2】 上記の資格(9)及び(10)により出願しようとする者は、事前に人間社会科学研究科教育学系総括支援室(大学院課程担当)に相談の上、12月9日(水)までに必要書類を提出してください。

### ＜現職教員特別選抜＞ 学校マネジメントコース, 教育実践開発コース

現職教員特別選抜に出願できる者は、次の各号のいずれかの資格を有する者で、かつ、各コースの出願要件を満たすもの。

(1) 大学を卒業した者

(2) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第104条第7項の規定により独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者

(3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者

(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者

(5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

(6) 外国の大学その他の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者

(7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

(8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年2月7日文部省告示第5号)【注1】

(9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、その後に入学者を本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの【注2】

(10) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者であって、令和3年3月31日までに22歳に達するもの【注2】

【注1】 昭和28年2月7日文部省告示第5号

「教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校又は幼稚園の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有する者で22歳に達したものの」などです。

【注2】 上記の資格(9)及び(10)により出願しようとする者は、事前に人間社会科学研究科教育学系総括支援室(大学院課程担当)に相談の上、12月9日(水)までに必要書類を提出してください。

### コースの出願要件

各コースの出願要件の①又は②のいずれかに該当する者

コース	出 願 要 件
学校マネジメントコース	①現職教員又は教育関係諸機関職員で、在職のまま入学を希望する常勤の者で、入学時に、10年以上の教職経験（非常勤講師、任期付常勤教員の期間を除く。）を有するもの。 ②教育委員会の推薦を受けた者。
教育実践開発コース	①現職教員で、在職のまま入学を希望する常勤の者で、入学時に、6年以上の教職経験（非常勤講師、任期付常勤教員の期間を除く。）を有するもの。 ②教育委員会の推薦を受けた者。

### 3. 出 願 手 続

#### (1) 出願期間

事 項	期 間
インターネット入力及び入学検定料の支払	令和2年12月28日（月）～令和3年1月8日（金）午後5時まで
郵送が必要な出願書類の提出 ※出願書類の郵送方法については、8～10ページを参照のこと。	

※「郵送が必要な出願書類」を持参する場合は、土日祝日を除く平日の、午前9時から午後5時までに「(6) 出願書類受付場所」へお越しください。  
なお、令和2年12月29日（火）から令和3年1月3日（日）まで、年末年始休業のため受け付けません。

#### (2) 入学検定料 30,000 円

インターネット出願システムにより納入してください。国費外国人留学生は不要

#### (3) 出願方法

以下の方法により、出願できます。

インターネット出願（以下①，②，③のすべての手続きを行います。）

①インターネットにより、志望情報等を入力する

②インターネットにより、入学検定料を支払う

③郵送が必要な出願書類を郵送する（「(7) 郵送が必要な出願書類等」を参照してください）

#### (4) インターネット出願の流れ

##### (Step 1) インターネット出願システムへアクセス

インターネット出願のページは、広島大学入試情報のホームページからアクセスできます。

広島大学入試情報

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi>



Hiroshima University Admissions Information Web Site

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/nyugaku>



##### (Step 2) UCARO ログイン画面から「UCARO 会員登録」を選択

出願には「UCARO」への会員登録（無料）が必須です。本学では、受験番号の確認及び合格した場合の入学手続の一部を UCARO で行います。UCARO については、以下の URL を参照してください。

<https://www.ucaro.net/>

##### (Step 3) アカウントを入力（入学検定料免除対象者のみ）

国費外国人留学生等、検定料不徴収対象者は、検定料不徴収の画面からアクセスする必要があります。その際、アカウントが必要となります。人間社会科学研究科（教育学系総括支援室大学院課程担当）（本募集要項「3. 出願手続」の「(6) 出願書類受付場所」を参照）にてアカウントを発行しますので、メールにてお問い合わせください。

※検定料が必要な方はアカウントは必要ありませんので、Step 4 に進んでください。

##### (Step 4) 志望情報を入力

画面上の指示に従って、氏名、住所等を入力してください。

##### (Step 5) 写真をアップロード

デジタル写真（ファイル形式等：JPEG）を画面の案内に従ってアップロードしてください。郵送での提出はできません。

※上半身、脱帽、正面向きで最近3か月以内にカラー又は白黒で撮影したデジタル写真が必要です。

## (Step 6) 入学検定料 (30,000 円) の支払い

「決算情報を入力」の画面で、次の中から支払方法を選択してください。日本国外からは、クレジットカード決済のみ利用できます。

① クレジットカード

② コンビニ

(セブンイレブン, ローソン, ミニストップ, ファミリーマート, デイリーヤマザキ, セイコーマート)

③ 金融機関 ATM 【Pay-easy】

④ ネットバンキング

<注>

- ・入学検定料の他に、1回の出願ごとに必要なインターネット出願システム手数料 500 円 は、志願者負担となります。
- ・出願受付後はいかなる理由があっても、既納の入学検定料は返還しません。

なお、次の(1)、(2)の場合は、既納の入学検定料から振込手数料を差し引いて返還します。本学から検定料返還のための「返還請求書」を郵送しますので、「出願番号」、「ふりがな」、「氏名」、「電話番号」、「住所」、「振込先」及び「返還請求の理由」等を記入・押印の上、令和3年1月8日(金)までに Step 8 の送付先に郵送してください。ただし、いずれの場合もインターネット出願システム手数料は返還対象外です。

- (1) 出願書類を提出しなかった、又は受付されなかった場合
- (2) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

### ① クレジットカード (日本国内/国外から出願する場合)

出願登録完了と同時に決済が行われます。

出願前にクレジットカードを準備してください。

なお、クレジットカードの名義は、志願者と同一である必要はありません。支払方法は一括払いのみです。






クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。

名称/Name	ロゴマーク/Logo
VISA	
MasterCard	
JCB	
AMERICAN EXPRESS	
Diners Club	

② コンビニ（日本国内から出願する場合）

現金での支払となります。

<支払手続概要>

セブンイレブン 	レジで「払込票番号（※1）」を店員に伝えるか、印刷した「払込票」を渡して現金で支払（※2） （※1）出願登録完了画面の「払込票を表示する」ボタンをクリックした後記載されている、支払に必要な番号 （※2）マルチコピー機は使用しません
ローソン, ミニストップ 	「Loppi」で手続後、レジにて現金で支払
ファミリーマート 	「Fami ポート」で手続後、レジにて現金で支払
デイリーヤマザキ 	レジで「オンライン決済」と店員に伝えて手続後、レジにて現金で支払
セイコーマート 	「クラブステーション」で手続後、レジにて現金で支払

③ 金融機関 ATM【Pay-easy】（日本国内から出願する場合）

以下の支払可能金融機関で Pay-easy マークの付いている ATM で支払うことができます。



■支払可能金融機関は下記 URL の「ATM 利用可能一覧」で確認できます。

[http://www.well-net.jp/multi/financial\\_list/index.html](http://www.well-net.jp/multi/financial_list/index.html)

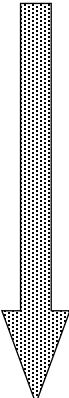
（利用可能な金融機関の一例）

広島銀行、福岡銀行、ゆうちょ銀行、みずほ銀行、りそな銀行、三井住友銀行

<支払手続概要>

・ATM で「税金・料金払込み」又は「Pay-easy」を選択し、手続してください。





#### ④ ネットバンキング（日本国内から出願する場合）


都市銀行，地方銀行，信用金庫，信用組合，労働金庫，農協，漁協などのネットバンキングを利用することができます。事前に金融機関にて申込みが必要です。

また，楽天銀行，ジャパンネット銀行，じぶん銀行，住信SBIネット銀行でも支払うことができます。この場合，事前に金融機関にて口座の開設が必要です。

<支払手続概要>

- 1 出願登録完了画面を開く。
- 2 [ネットバンキングでの支払に進む]ボタンを押す。
- 3 ネットバンキングの契約をしている金融機関を選択し，ログイン後手続してください。

#### (Step 7) 出願登録の完了




**出願番号**（受験番号ではありません）が発行されるので，メモするか，画面を印刷してください。出願番号は，後で出願情報を確認する際と，出願書類を郵送する際に必要です。

#### 〈 注 意 〉

出願登録及び入学検定料の支払いを行っただけでは，出願手続完了にはなりません。出願期間内に到着するように，**簡易書留郵便**（又はEMS: Express Mail Service etc..）で必要な書類を郵送する必要があります。

#### (Step 8) 出願書類の郵送



##### ①-1 送付用封筒の準備（日本国内から出願する場合）


（ア）必ず，角形2号封筒（横24cm×縦33.2cmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）を使用してください。

長形3号封筒（横12cm×縦23.5cm）は使用できません。

(イ) 出願登録完了画面から「封筒貼付用宛名ラベル」(注1)を印刷し、(ア)の封筒の表(宛名)面に貼付してください。

**封筒貼付用宛名ラベルを印刷することを強く推奨しますが**、「宛名ラベル」を印刷することができない場合は、以下に記載している【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本(注2)の内容を直接、封筒の表(宛名)面に記載してください。**簡易書留**の表示も縦書き・赤字で記入(又は郵便局窓口で押印を依頼)してください。

(注1) 【封筒貼付用宛名ラベル】の印刷見本

切手	〒739-8524 東広島市鏡山 1-1-1 広島大学教育学系総括支援室 (大学院課程担当) 御中
簡易書留	出願番号: ***** 入試区分: 〒○○○-○○○ 出願専攻等: △△県□□市◇◇町 1-2-3 ☆☆ ☆☆
	

(注2) 【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本

切手	〒739-8524 東広島市鏡山一丁目 1 番 1 号 広島大学教育学系総括支援室 (大学院課程担当) 御中
簡易書留	出願番号: ***** 入試区分: 出願専攻等: 志願者情報: 〒○○○-○○○ △△県□□市◇◇町 1-2-3 ☆☆ ☆☆

①-2 送付用封筒の準備 (日本国外から出願する場合)

日本国外から出願する場合は、EMS: Express Mail Service 等の最速の国際郵便で郵送してください。封筒に宛名ラベルの内容(広島大学教育学系総括支援室の郵便番号・住所・宛先、出願番号、入試区分、出願専攻等、志願者郵便番号及び住所、志願者氏名)を記載してください。EMS等の宛名ラベルで備考欄が無い場合は志願者氏名の次に**出願番号**を、本学出願先住所の次に**入試区分及び出願専攻等**をカッコ書きで記載してください(下図参照)。

Tel no.	○○○-○○○-○○○	Tel no.	082-424-3706
From	氏名○○○○ (出願番号) Name○○○○ (the Registration Number)	To	広島大学人間社会科学研究所 (●●選抜, ▽▽専攻▽▽プログラム) Graduate school of Humanities and Social Sciences, Hiroshima university (the examination type and the name of division, etc.)

② 郵送が必要な出願書類の確認

「(7) 郵送が必要な出願書類等」(11-13 ページ)を参照してください。

### ③ 簡易書留郵便で送付

「① 送付用封筒の準備」で作成した市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に必要書類をすべて揃えて封入の上、「出願書類の提出期間」内に到着するよう、簡易書留郵便（外国から出願する場合は、EMS : Express Mail Service 等の最速の国際郵便）で郵送してください。封筒には「大学院人間社会科学研究科専門職学位課程（4月入学）入学願書在中」と朱書してください。

※「郵送が必要な出願書類」を持参する場合は、土日祝日を除く平日の、午前9時から午後5時までに「(6) 出願書類受付場所」へお越しください。  
なお、令和2年12月29日（火）から令和3年1月3日（日）まで、年末年始休業のため受け付けません。  
※提出期間を過ぎて到着したものは受け付けられません。

以上でインターネット出願は完了です。

### (5) インターネット出願に関する問合せ先

インターネット出願の操作等に関する不明点等は、次の連絡先に問合せてください。

インターネット出願ヘルプデスク (日本語対応のみ)	受付時間：10:00-18:00
	問合せ受付期間：土日祝日及び年末年始（12月30日～1月3日）を除く。
	TEL 0570-06-5124
UCARO 事務局 (日本語対応のみ)	受付時間：10:00-18:00
	問合せ受付期間：12月30日～1月3日を除く。
	TEL 0570-06-5524

※入試に関する不明点等は、人間社会科学研究科教育学系総括支援室（大学院課程担当）（TEL 082-424-3706）にお問い合わせください。  
受付時間 午前9時から午後5時まで（土日祝日及び年末年始（令和2年12月29日（火）から令和3年1月3日（日））を除く。）

### (6) 出願書類受付場所

人間社会科学研究科教育学系総括支援室（大学院課程担当）  
〒739-8524 東広島市鏡山一丁目1番1号  
TEL: (082)424-3706  
E-mail: kyoiku-in@office.hiroshima-u.ac.jp

### (7) 郵送が必要な出願書類等

入学志願者は、次に掲げる書類を一括して出願期間内に「(6) 出願書類受付場所」に提出してください。

ア	履歴書	本学所定の用紙を使用（広島大学大学院人間社会科学研究科のホームページからダウンロードできます。）
イ	学業成績証明書	出身大学（学部）長が作成したもの。 <b>※必ず原本を提出してください。</b>
ウ	卒業（見込）証明書	出身大学（学部）長が作成したもの。 <b>※必ず原本を提出してください。</b>  ※中国(台湾, 香港, マカオを除く。)の大学を卒業した, 又は卒業見込みの者は, 以下の書類を提出してください。 【出願に必要な書類】 ・卒業（見込）証明書  【学歴確認に必要な書類】 ・既卒者の場合……“毕业证书”及び“学士学位证书”の写し 学歴証書電子登録票（教育部学历证书电子注册备案表） ・卒業見込み者の場合……オンライン在籍認証レポート(教育部学籍在线验证报告)  学歴証書電子登録票（教育部学历证书电子注册备案表）とオンライン在籍認証レポート(教育部学籍在线验证报告)は, 中国教育部認証システム(中国高等教育学生信息网 <a href="https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp">https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp</a> )により取得し, 提出時点でWeb認証の有効期限が6ヶ月以上残っていることを確認してください。
エ	これまでの研究概要	本学所定の用紙を使用。（広島大学人間社会科学研究科のホームページからダウンロードできます。） 卒業論文（卒業見込みの者は卒業論文の計画等）に基づいた過去の研究について, 又は卒業後現在に至るまでの研究について（現職教員については, 教育実践の概要について）1,500字以内で記したもの。
オ	将来計画書	本学所定の用紙を使用。（広島大学人間社会科学研究科のホームページからダウンロードできます。） 現在の課題意識, 本専攻に入学してから学びたいこと, あなたの将来のキャリアにとって本専攻で学ぶことの意味や価値について1,500字以内で記したもの。
カ	返信用封筒	本人の住所・氏名を記入した封筒（長形3号(12 cm×23.5 cm, 94円分の切手貼付, 受験票送付に使用)）。

キ	教育職員普通免許状の写し又は取得見込証明書	<b>教育実践開発コースに出願する者。</b>
ク	推薦書	<b>現職教員特別選抜に出願する者</b> で、所属する教育委員会の長が推薦する者は、所属する教育委員会の長が発行する推薦書（様式は定めない。）を提出してください。
ケ	受験承諾書	<b>一般選抜に出願する者</b> で、学校、官公庁又は会社等に在職し、現職のまま本学大学院に入学しようとする者は、所属長等の発行する受験承諾書（様式は定めない。）を提出してください。
		<b>現職教員特別選抜に出願する者</b> で、各コースの出願要件のうち教職経験年数により、現職のまま本学大学院に入学しようとする者は、所属長等の発行する受験承諾書（様式は定めない。）を提出してください。 ※推薦書の提出がある場合は、提出の必要はありません。
コ	在職期間証明書	<b>現職教員特別選抜に出願する者</b> で、各コースの出願要件のうち教職経験年数により、現職のまま本学大学院に入学しようとする者は、本学所定の用紙により所属長等の証明を提出してください。（広島大学大学院人間社会科学研究科のホームページからダウンロードできます。）※推薦書の提出がある場合は、提出の必要はありません。
サ	教育・研究業績等調書	<b>現職教員特別選抜に出願する者。</b> 本学所定の用紙を使用。（広島大学大学院人間社会科学研究科のホームページからダウンロードできます。）著書、論文、研究報告、作品、教育実践の発表・報告等、その他特記事項を含む。
シ	学位授与証明書又は学位授与申請に係る証明書	出願資格(2)で出願しようとする者は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の発行した学位授与証明書又は学位の授与を申請する予定である旨の証明書（所属する短期大学長又は高等専門学校長が作成したもの）を提出してください。
ス	氏名に関する証明書	学業成績証明書、卒業証明書等記載の氏名等が、履歴書と異なる場合には、改名のわかる戸籍抄本等を提出してください。
セ	在留カードの写し（両面のコピー）	日本国に在住する外国人は、現住所が記載された在留カードの写し（両面のコピー）を提出してください。
ソ	パスポートの写し（氏名と顔写真のページ）	※日本国外に在住する外国人留学生のみ。

タ	受験科目届	<b>一般選抜に出願する者。</b> 受験科目を所定の用紙に記入して提出してください。（広島大学人間社会科学研究科のホームページからダウンロードできます。）
チ	英語検定の成績証明書等の原本（P14の5.入学者選抜方法を参照） ※返却しません。	一般選抜に出願する者で、英語外部検定試験の成績を外国語試験（英語）の評価に利用することを希望する者。 入学試験日から過去2年以内に受験した、以下7種類のうち、いずれか一つのスコア証明書又は合格通知書を提出してください。 なお、出願時にスコア証明書又は合格通知書が手元にある場合に限りです。 ・TOEIC® 公開テスト ・TOEIC®-IP（カレッジ TOEIC®を含む） ・TOEFL®-iBT ・TOEFL®-PBT ・TOEFL®-ITP ・IELTS™ ・実用英語技能検定試験

【注1】出願書類受理後は、志望専攻（コース）の変更を認めません。

【注2】出願書類に不備がある場合は、受理しないことがあります。

【注3】**証明書等は「写し」と指定がない場合は、必ず原本を提出してください。**

【注4】**提出書類のうち、日本語または英語以外の言語で書かれた証明書等には、日本語訳または英語訳を添付してください。**

【注5】出願書類等に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別、その他の個人情報等）は、入学者選抜及び合格通知並びに入学手続を行うために利用します。合格者の入学後は、学生支援関係（奨学金申請、授業料免除申請等）業務及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

なお、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、コンピュータ処理をするため、関連業務を外部の事業者へ委託することがあります。

### (8) 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談

障害のある者等、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、次の事項を記載した申請書（様式は定めません。）を出願書類受付場所（「3. 出願手続」

(6)参照）に提出し、相談してください。

ア 相談の時期 令和2年12月9日（水）まで

イ 申請書の記載内容

- ① 志願者の氏名、住所
- ② 連絡先電話番号（携帯電話がある場合は、携帯電話番号も併記してください。）
- ③ 出願予定のプログラム・コース
- ④ 出身大学名
- ⑤ 志望する指導教員名
- ⑥ 障害等の種類・程度（障害者手帳のコピーまたは医師の診断書を添付してください。）
- ⑦ 受験上の配慮を希望する事項
- ⑧ 修学上の配慮を希望する事項
- ⑨ 出身大学等でとられていた配慮
- ⑩ 日常生活の状況

#### (9) 受験票等の発送について

受験票及び受験者心得については令和3年1月27日(水)までに発送します。令和3年1月30日(土)を過ぎても到着しない場合は、17ページに記載の出願・照会先へ連絡してください。

### 4. 注 意 事 項

- (1) 出願を希望する者は、志望するコースや教員免許状の種別を踏まえて専攻の教員にあらかじめ相談しておくことが望ましいです。  
教職開発専攻の詳細については、<https://home.hiroshima-u.ac.jp/kyoshoku> で閲覧できます。  
なお、質問等がある場合は、17ページに記載の出願・照会先に問い合わせてください。
- (2) 願書受理後は、提出書類及び検定料は返還しません。
- (3) 受験者は、なるべく試験前日に試験場に行き、各自の試験室、試験に関する諸注意等を確認してください。

### 5. 入学者選抜方法

#### 〈一般選抜〉

学力検査(筆記試験, 口述試験等)及び学業成績証明書の結果を総合して選考します。

外国語試験(英語)を受験する者が、出願時に英語外部検定試験の成績証明書等を提出した場合、一定の等級又はスコアを取得している者については、外国語(英語)の段階評価に加味します。

#### 〈現職教員特別選抜〉

学力検査(筆記試験, 口述試験等), 学業成績証明書, 将来計画書及び教育・研究業績等調書の結果を総合して選考します。

- (1) 筆記試験科目, 口述試験及び配点等

#### 外国語〈一般選抜〉受験者のみ

英語。 外国人は日本語。	100点 得点を段階評価します。
-----------------	---------------------

【注】外国語については、英和辞書(電子辞書等を除く。)1冊に限り持ち込みを認めます。

ただし、日本語の試験については、辞書の持ち込みを認めません。

専門科目〈一般選抜〉

教育実践開発コース	教職に関する内容 現代的教育課題に関する内容 授業実践に関する内容 学級経営・学校経営に関する内容	300点 得点を段階評価します。
-----------	--	---------------------

専門科目〈現職教員特別選抜〉

学校マネジメントコース 教育実践開発コース	教職に関する内容 現代的教育課題に関する内容 授業実践に関する内容 学級経営・学校経営に関する内容	300点 得点を段階評価します。
--------------------------	--	---------------------

口述試験〈一般選抜〉〈現職教員特別選抜〉

提出書類の「これまでの研究概要」及び「将来計画書」に基づいて行います。	段階評価します。
-------------------------------------	----------

(2) 筆記試験及び口述試験実施日時

2月9日(火)	筆記試験(外国語) 10時～11時30分	
2月10日(水)	筆記試験(専門科目) 9時～12時	口述試験 14時～

6. 合格者発表

令和3年2月24日(水) 10時の予定

教育学部玄関及び人間社会科学研究科ホームページに合格者の受験番号を発表します。合格者には合格通知書を送付します。電話等による照会には応じられません。

なお、人間社会科学研究科ホームページでの発表は、人間社会科学研究科の情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者発表は、合格通知書等の郵送及び掲示板による掲示となります。



## 7. 入 学 手 続

### (1) 入学手続期間

令和3年3月2日（火）から3月8日（月）17時まで（必着）  
（ただし、土曜日及び日曜日を除く。）

### (2) 納付金

入学料 282,000円  
授業料（年額） 535,800円（前期分 267,900円）

【注1】既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

【注2】上記記載の金額は令和2年4月現在のものです。入学時及び在学中に納付金の改定が行われた場合には、改定後の納付金を納入することになります。

【注3】納付金の額及び具体的な納付方法等の詳細については、別途お知らせします。

### (3) 提出書類

入学届、誓約書、学生情報登録シート、写真票、卒業証明書及び学業成績証明書（卒業見込みで受験した者のみ）、学校、官公庁、会社等に在職し、現職のまま本学大学院に入学する者は所属長の承諾書などです。

## 8. 現職教員等で教育方法の特例の適用を希望する場合

大学院設置基準第14条における教育方法の特例措置により履修を希望する場合は、インターネット出願の志望情報入力（5ページ・Step4）の際に、教育方法の特例適用希望の有無を選択してください。

なお、特例措置による履修方法は、次のとおりです。

1年次は、勤務を離れて大学院での勉学に専念し、課程修了に必要なほとんどの単位を通常の授業時間帯における履修によって修得します。

2年次は、職場に復帰し、特例による開設授業科目により残りの単位を履修するとともに、指導を受けます。

## 9. 学生宿舎について

学生宿舎の入居者募集については、入居願の提出期限を令和3年2月上旬に予定していますのでご注意ください。  
詳細については、下記の学生宿舎ホームページをご覧ください。

学生宿舎ホームページアドレス

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/shien/jyuukyo>

学生宿舎についての問い合わせ先

広島大学教育室教育部学生生活支援グループ

電 話（082）424-6141

## 10. その他

広島大学は、令和2年1月からキャンパス内全面禁煙です。※霞キャンパスでは、平成30年4月から全面禁煙となっています。

### 出願・照会先

人間社会科学研究科教育学系総括支援室（大学院課程担当）

〒739-8524

東広島市鏡山一丁目1番1号

電話（082）424-3706

(kyoiku-in@office.hiroshima-u.ac.jp)

- (1) 電話番号については、市外局番が同じ地域がありますが、東広島市以外の地域については、市外局番からダイヤルしていただく必要がありますのでご注意ください。
- (2) 気象等の影響で試験日時を変更する場合は、広島大学人間社会科学研究科ホームページで発表します。  
アドレス <https://www.hiroshima-u.ac.jp/gshs>

## 令和3年度広島大学大学院人間社会科学研究科学生募集に伴う 試験成績（個人情報）の開示について

1. 下表に示す，個人に関する入試情報（以下「個人情報」という。）は，令和3年度広島大学大学院人間社会科学研究科学生募集に伴う本学の一般選抜又は現職教員特別選抜を受験した者（以下「開示申請者」という。）に限り開示します。

項 目	開 示 内 容
試 験 成 績	一般選抜又は現職教員特別選抜 各試験科目の段階評価

2. 試験成績（個人情報）の開示に関する手順の流れは次のとおりです。

(1) 入試情報開示申請書を次のいずれかの方法で入手してください。

- ① 窓口で請求してください。
- ② 返信用封筒（本人の住所・氏名を明記し，84 円分の切手を貼った定形封筒（長形 3 号（12 cm×23.5 cm））を同封し，「広島大学大学院人間社会科学研究科入試情報開示申請書請求」と明記の上，人間社会科学研究科教育学系総括支援室（大学院課程担当）に請求してください。

(2) 入試情報開示申請書に必要事項を記入した後，以下の書類を同封の上，令和3年4月1日から5月31日までの間に直接又は郵送で人間社会科学研究科教育学系総括支援室（大学院課程担当）に申請してください。

- ① 必要事項をすべて記入した「広島大学大学院人間社会科学研究科入試情報開示申請書」
- ② 令和3年度広島大学大学院人間社会科学研究科受験票（コピー不可。開示の際，同封して返却します。）
- ③ 返信用封筒（長形 3 号（12 cm×23.5 cm））に受験者本人の郵便番号，住所，氏名を明記し，244 円分の切手を貼ったもの。）

なお，開示申請者が提出した申請書等に不備があるときは，修正を求めることがあります。

(3) 人間社会科学研究科では，入試情報開示申請書を受理した日から 30 日以内に，開示決定通知書を開示申請者本人へ送付します。（返信用封筒使用）

### 試験成績（個人情報）の開示に関する申請・問い合わせ先

人間社会科学研究科教育学系総括支援室（大学院課程担当）

〒739-8524 東広島市鏡山一丁目1番1号 TEL (082) 424-3706

## 広島大学大学院人間社会科学研究科概要

### 【理 念】

人間と社会のための諸科学の追求と、教育による持続可能で平和な世界の構築を目指すという2つのミッションを有し、人間や社会に関する深い見識と専門分野以外への強い関心を持ち、自然科学や生命科学を含む他分野の専門家と協働して将来の人類社会を創造する人材を育成します。

### 教職開発専攻【教職大学院】の概要

#### 教職開発プログラム（専門職学位プログラム）

#### 【目的・養成する人材像】

高度に複雑化、多様化する現代の学校や地域が抱える課題に対し、構造的・総合的な理解に立って幅広く指導性を発揮できる専門性と豊かな人間性を備えた高度な専門職業人として、高度な専門的知識・技能、教育実践の遂行力、省察力を身につけ、教育委員会等のデマンド・サイドからの要望を踏まえ、学校や地域の課題解決に応えられる、優れた実践的対応力と実践研究力を備えるとともに、自己の崇高な使命を深く自覚した、「探究・創造・協働の学び」を追求する新しい学校づくりを担う総合的で実践的なプロフェッショナルを育成します。

#### 【教育課程の特色】

1. 教職大学院における理論と実践を往還する学びをより確かなものとするため、アクションリサーチ型の探究に基づく「必修科目」を軸に、「共通科目」「選択科目」「学校における実習科目」などの充実を図ります。
2. 学校における実習科目では、研究者教員、実務家教員、メンター（附属学校・連携協力校の熟達教員や校長・教育委員会職員）によるトライアングル型指導体制のもとに、それら三者が一体となってそれぞれの特長を活かし連携協働して指導します。

専攻・プログラム	主 な 授 業 科 目	担 当 教 員 名
教 職 開 発 専 攻 教職開発プログラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共通科目 5 領域に関する科目（教育課程の編成・実施，教科等の実践的な指導方法，生徒指導・教育相談，学校経営・学級経営，学校教育と教員のあり方）</li> </ul>	伊 藤 圭 子 鈴 木 由美子 難 波 博 孝 松 浦 武 人 松 本 仁 志
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 選択科目 (学校マネジメントコース) 学校の経営戦略と評価，教育行政の理論と実践，教職員の人材育成，地域教育経営の理論と実践 ほか (教育実践開発コース) 教科横断的授業デザインと授業分析，発達支援と幼児児童生徒理解，授業開発と評価 ほか</li> </ul>	宮 里 智 恵 山 崎 敬 人 池 田 吏 志 岩 坂 泰 子 大久保 幸 則 大後戸 一 樹 ○木佐木 太 郎
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必修科目 アクションリサーチ・セミナー I～IV</li> </ul>	木 下 博 義 寺 内 大 輔 永 田 忠 道 米 谷 剛
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校における実習科目 アクションリサーチ実地研究 I～IV</li> </ul>	吉 賀 忠 雄 高 橋 均 山 崎 茜

【注 1】 ○印を付した教員は，令和 4 年 3 月末までに退職等の予定です。

【注 2】 表に記載の教員が異動等により変更になることがあります。その場合には，人間社会科学研究科ホームページに掲載します。

#### 取得できる専修免許状の種類及び教科

専 攻	コ ー ス	取得できる専修免許状の種類及び教科
教 職 開 発 専 攻	学校マネジメントコース	幼稚園教諭専修免許状 小学校教諭専修免許状 中学校教諭専修免許状 (国語) (社会) (数学) (理科) (音楽) (美術) (保健体育) (保健) (技術) (家庭) (英語) 高等学校教諭専修免許状
	教育実践開発コース	(国語) (地理歴史) (公民) (数学) (理科) (音楽) (美術) (書道) (保健体育) (保健) (家庭) (情報) (農業) (工業) (商業) (英語)

【注】 専修免許状を取得するためには，当該免許状の一種免許状を有し，専修免許状取得に必要な専門教育科目を教育職員免許法に基づき履修しなければならない。